

# 施設長杯 アサギマダラ フォトコンテスト



フォトコンテストには実習の学生さんや職員が応募し、利用者様と職員が1人1枚、シールを貼って投票し、みんなで楽しむことができました。ささやかなコンテストですが、ウキウキした気持ちや連帯感やちょびりの競争心も刺激され、良い催しになりました。

**菜の花**  
特養版

令和4年12月号  
社会福祉法人聖啓会  
特別養護老人ホーム菜の花

## 11月21日 富士ユニット 誕生会



お誕生日を迎えた方を囲んでお祝いしました。寒い季節、暖かい紅茶とアロマモードで、気持ちも温まります。

## 11月16日 寿ユニット 誕生会



皆さんでハッピーバースデーの歌を歌い、集合写真を撮影しました。いちごのロールケーキにホイップクリーム等で飾りつけました。皆さん美味しいと好評でした。

## 11月02日 絵手紙楽部



画題は「年賀はがき・干支」です。可愛いウサギやカッコイイウサギができました。下の3枚は、菜の花の年賀状に使わせていただきます。(絵手紙倶楽部講師の甲斐先生選出)

**アサギマダラコンテスト**

「お気に入りの場所で羽を休めて」  
ライサービズ職員 松本梢

暖かく晴れた日に「今日も来てかな？」と利用者様と散歩にできたときの一枚です。又来年も旅する蝶に会えるのを、利用者様と共に心待ちにしています。

二位 十五票獲得  
「旅の途中のドライブイン 菜の花」  
居宅介護支援事業所菜の花 ケアマネージャー 原崎尚子

飛び交う蝶々を撮影するのは大変でした！でも地域の大勢の方がアサギマダラを見たり写真を撮ると菜の花に来てくださいました。アサギマダラを通じて地域の方との交流ができたことも嬉しく思いました。旅での休息や食事ができるドライブインのように、菜の花も皆様への人生の旅路の「ホッと」「元気が出る」場所になれると良いなと思います。

## スタッフ写真から

さつまいもをいただきました。美味しそう！

## ガラス越し面会

令和4年9月より、ガラス越し面会を解除しています。館内や居室にお入りいただく事についてはまだ制限中です。1~2名様までのご面会をお願いします。月に2回程度までお願い致します。風邪症状や下痢など、感染症の恐れがある方は面会をご遠慮ください。



**コロナ感染予防**

施設長 三口節子

新型コロナウイルス感染は第8波にじわじわと突入してきました。近隣の施設では続々とご利用者、職員、の感染状況が入っています。県下の施設での感染者も続出で、施設運営に困難を来している現状です。当施設では十二月六日現在施設内感染はありませぬ。何時感染者が出るか不安定な状況です。ご家族様の情報を得ながら、職員も持ち込まない努力を続けて参ります。

《予防対策の現状》

- 面会 引き続きガラス越し面会。
- 職員 本人の総合病院、県外との接触後抗原検査実施。家族(子供、孫など)に接触者が出た場合は休む。
- 職員 オミクロン対応5回目ワクチン接種各自で対応中。
- 在宅サービスご利用者様は、引き続き受診当日はお休み。

感染が疑われる状況は要相談。

行事予定(変更する場合もあります)  
毎週金曜日 華道倶楽部  
第2・第4火曜日 健康倶楽部  
第2・第4水曜日 書道倶楽部  
第1水曜日 絵手紙倶楽部

菜の花だよりお知らせ。公開資料は、ホームページからご覧いただけます。発行:社会福祉法人聖啓会 特別養護老人ホーム菜の花 電話:054-646-7087 <http://seikeikaiinfo/> 編集:中村

QRコード↓  
お便りの背景は、土屋光逸「陽田川水神森」、川瀬巴水「雪の金閣寺」です。(いずれも木下邦子「デザイン」著作権フリー)有り難く使用させていただきます。



11月10・24日 健康倶楽部 リズムに合わせて体を動かすと楽しいですね。皆さん思わず笑顔がこぼれます。



11月30日 書道倶楽部 菊・紅葉・萩・尾花・白萩・桐・秋桜... 秋らしい風情の言葉が墨痕あざやかに書かれています。他にも芭蕉の句を筆写して楽しみました。



11月30日 舌鼓倶楽部 Y様よいいただいたおみかん！ 皆さん一番美味しそうなみかんを選んで、「美味しいね」「美味しいよ」と楽しんでいました。



11月24日 防災訓練 志太消防署への通報は毎回ドキドキしますが、普段からの練習あるのみ！



烏帽子ユニット特集 冬の日、ユニットに差し込む陽射しの様に柔らかく暖かな雰囲気がいっぱい！



職員の今月の一言は...「令和4年の総まとめ！一年を振り返り〜!!」

梶山ヒサ子  
家族と職場のすべての人に  
助けて頂き感謝しています。

岸端毅  
山城巡りに始まり、ニジマス釣り、  
そして今ちいわわ！

向井愛  
娘と息子の成長が嬉しくて、  
沢山笑った幸せな年でした。

神奴豊子  
朝日を浴びて  
ヨガポーズ(o)  
自分の時間を大切  
にしています。

Healing

意味 くほっとする・心と身体の健康を回復・大宇宙に充滿する命  
12月の Healingは、蝶「蝶渡る 藤袴の香りを残して」です。

「アサギマダラコンテスト」は職員13名と清流館高校の学生1名の参加で職員の投票で選ばれた作品は、乱舞する蝶の瞬間を見事に捉え又題名も「超(蝶)傑作」でした。他の作品を数枚紹介致します。

楽しませてくれたアサギマダラは今どの辺りを旅しているのでしょうか？  
「藤袴の香り」を残して・・・  
——宿りせし人のかたみか藤袴 わすれがたき香りにほいつつ——(紀貫之)

平安時代は香り袋に藤袴を入れて十二単に忍ばせていたようで、雅やかな時代が思い浮かびますが、現在の騒々しい世の中でも人の感性は変わりません。諦めず雅やかな気持ちを持つゆとりを作る事は大切です。コンテストや匂い袋を提案した職員の感性に脱帽。

香りは人間の感覚の中で一番贅沢な感覚だと私は思います。美、音、触、味、の中でも繊細で気持ちの余裕がないと感じ取れないデリケートな感覚で、優雅な癒しの一時を楽しませてくれます。又、香りの癒しの効果は認知症の進行防止にも役立っています。

「蝶渡る藤袴の香りを残して」施設ではその香りを有効に生かそうと、匂い袋を作り其処彼処に置き香りを楽しみながら、効果を期待しようと考えて居ります。



●シールを貼って投票！ 清流館高校実習生さんの作品 「蝶！真剣！」 「アマ〜イ蜜飲んでます」 「花定め中」



藤袴を少し干して  
匂い袋の出来上がり  
「舞い上がれ！」